

2009

10

目次

CONTENTS

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------------|
| 2 議会 第3回定例会 | 10 100歳おめでとうございます ほか |
| 4 ぴちぴち那珂っこ | 11 まちの話題 |
| 6 歴史民俗資料館だより 水鳥 | 14 Information |
| 8 ふるさとづくり寄付 | 16 1歳6か月児・3歳児健康診査 ほか |
| 9 協働のまちづくり
市民活動団体を紹介します | 18 さわやかさん、表紙の裏側 ほか |



「災害は忘れたころにやってくる」日ごろの準備と心構え(防災訓練)

議会



平成21年第3回那珂市議会定例会

9月1日から9月18日までの18日間の会期で開催

市長提出議案は、報告5件、条例の一部改正2件、平成21年度補正予算8件、平成20年度決算2件、その他2件、合わせて19件です。審議の結果、全議案について原案のとおり可決されました。

行政概要報告

【行政評価について】 本市の効率的、効果的な行政を一層推進するため、行政評価外部評価委員会の委員5人を6月に委嘱し、事務事業の外部評価を開始しました。

【平和市長会議への加盟について】 世界の都市が協力連携し、核兵器のない平和な世界を創造することを目的とした「平和市長会議」への加盟を申請し、8月3日付けで認定さ

れました。茨城県では那珂市のほか10市村が加盟しております。今後は「平和市長会議」の理念を尊重し、引き続き世界の恒久平和の実現に寄与するよう努めてまいります。

【行政間の相互応援協定の締結について】 7月16日、県央地域首長懇話会において、構成9市町村が県央地域の発展と相互の連携を強化し、行政の相互応援を行うことを目的とした協定を締結しました。

【定額給付金について】 4月1日より申請の受付を開始し、8月末日現在で、2万398世帯（約97.7%）から申請があり、2万172世帯に支給しました。給付額は8億4,434万8千円となっております。

【市民の歌・踊りの制定について】 公募による歌詞及び作曲の選定を行い、那珂ふるさと大使のまついえつこさんの編曲のもと、原盤となるCDの制作が完了いたしました。今後は、10月17日の市制施行5周年記念式典での披露に向けて準備を進めてまいります。

【協働のまちづくり推進フォーラムについて】 市民とともに創る協働のまちづくりの実現に向け、市民や市民活動団体と共通理解することを目的として、「協働のまちづくり推進フォーラム」を7月18日に中央公民館集会ホールにて開催し、約200人の市民のかたがたに参加いただきました。

【パスポート交付申請について】 6月1日から受付を開始した、市民課のパスポート窓口での一般旅券発給申請は、8月31日現在で376件となりました。

また、自動写真撮影機を庁舎玄関前に設置し、市民サービスの向上を図りました。

【災害時応援協定の締結について】 災害の拡大防止及び復旧工事を迅速かつ的確に実施するため、8月5日に那珂市指定管工事組合と災害応急復旧工事に関する協定を締結しました。

【新型インフルエンザ対策について】 6月16日、県内で初めての新型インフルエンザ患者が発生したことを受け、6月17日に那珂市新型インフルエンザ対策本部を立ち上げました。

7月10日には市内で初めての新型インフルエンザ患者が発生し、これまで市内における確定患者数は3人です。このほか、新型インフルエンザとは確定できない疑似症患者が多数発生しております。

今後も常陸大宮保健所等の関係機関と連携協力して、市民へ迅速かつ適切な情報を提供するなど新型インフルエンザ対策に努めてまいります。

【乳がん、子宮がんの無料クーポン等の発送について】 「女性特有がん検診推進事業」につきましては、

「がん検診無料クーポン」と「検診手帳」の発送作業を終了し、8月31日までに対象者全員へ配布しました。

「子宮頸がん検診無料クーポン」対象者は1,646人、「乳がん検診無料クーポン」対象者は1,978人です。

【病害虫防除事業について】 那珂市病害虫防除隊により、8月2日と3日に無人ヘリコプターで729haの水田に薬剤散布を実施しました。

【地籍調査について】 大内（）地区及び門部（）地区の道路・水路の調査を7月下旬までに終了し、一筆地調査に向けて事業を進めております。

【市街地整備事業について】 杉原地区まちづくり事業につきましては、側溝布設工事（216m）を8月に発注しました。

下菅谷地区まちづくり事業につきましては、側溝布設工事（146m）を7月に発注しました。

上菅谷駅前地区まちづくり事業につきましては、上菅谷下菅谷線歩道照明設備工事（12基）、上菅谷停車場線歩道照明設備工事（3基）、上菅谷駅前街区公園整備工事（1,800㎡）を7月に発注しました。

上菅谷駅前地区土地区画整理事業につきましては、上菅谷駅前広場整備工事（922㎡）を7月に発注しました。

竹の内街区公園整備事業につきましては、3号街区公園整備工事(3,034㎡)を7月に発注しました。

【公共下水道について】 横堀地区(第1工区)舗装復旧工事、杉原西地区(第1工区)汚水管布設工事を5月に、下大賀地区(第1工区)舗装復旧工事を6月にそれぞれ発注しました。また、下菅谷地区(第1、第2工区)汚水管布設工事、向山地区(第1、第2工区)汚水管布設工事、下大賀地区(第1、第2工区)汚水管布設工事を7月に、横堀地区(第1、第2工区)汚水管布設工事を8月にそれぞれ発注しました。

【上水道事業について】 杉原地区(第1工区)配水管移設工事、菅谷地区(第2工区)配水管布設工事を6月に、下菅谷地区(第1工区)と下大賀地区(第1工区)の各配水管移設工事を7月に、菅谷地区(第1工区)(老朽管更新工事、下菅谷地区(第2工区)と下大賀地区(第2工区)の各配水管移設工事を8月にそれぞれ発注し、現在施工中であります。

【農業集落排水事業について】 鴻巣地区処理施設土木工事を6月に、鴻巣地区幹線1号管路施設第8工区工事を7月にそれぞれ発注しました。

【図書館来館者100万人達成について】 平成18年10月15日に開館した那珂市立図書館ですが、開館日通算815日目にあたる7月22日に、入館者が100万人に達しました。

「ふれあいセンターごだい」について 一中学区のコミュニティセンター「ふれあいセンターごだい」が完成し、8月31日に開館記念式典を行い、9月1日から供用開始しました。

【消防業務について】 6月1日から8月31日までの消防訓練指導につきまして、事業所や学校等を対象に14回行い、986人が参加し、防火防災知識の修得と防火意識の向上を図りました。また、普通救命講習会を18回行い429人が修了し、応急手当の普及に努めました。

火災出場件数につきましては、建物2件、その他が2件、合計4件、救急出場件数につきましては、急病が218件、交通事故が72件、その

他が152件、合計442件となっております。8月20日に横浜市で開催された第38回全国消防救助技術大会に東消防署救助隊員5人が引揚救助に、西消防署救助隊員5人がほぶく救出・溺者搬送に出場し、平素の訓練成果を遺憾なく発揮し優秀な成績を収めました。

平成21年9月1日
那珂市長 小宅 近昭

市長提出議案

全議案
可決

報告

平成20年度決算に基づく地方公共団体の財政の健全化に関する法律による健全化判断比率の状況について / 平成20年度決算に基づく地方公共団体の財政の健全化に関する法律による資金不足比率の状況について / 専決処分の報告について(損害賠償補償事故の賠償額の決定:道路河川整備課) / 専決処分の報告について(損害賠償補償事故の賠償額の決定:水道課) / 専決処分について(平成21年度那珂市水道事業会計補正予算(第1号))

条例の制定・一部改正

那珂市国民健康保険条例の一部を改正する条例 / 那珂市立幼稚園設置条例の一部を改正する条例

平成21年度補正予算

平成21年度那珂市一般会計補正予算(第4号) / 平成21年度那珂市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号) / 平成21年度那珂市老人保健特別会計補正予算(第1号) / 平成21年度那珂市下水道事業特別会計補正予算(第1号) / 平成21年度那珂市公園墓地事業特別会計補正予算(第1号) / 平成21年度那珂市農業集落排水整備事業特別会計補正予算(第1号) / 平成21年度那珂市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第1号) / 平成21年度那珂市上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)

平成20年度決算

平成20年度那珂市各種会計歳入歳出決算の認定について / 平成20年度那珂市水道事業会計決算の認定について

その他

那珂市民憲章の制定について / 人権擁護委員の推薦について

可決された議案から

戸多・木崎幼稚園を芳野幼稚園に統合

那珂市立幼稚園設置条例の一部を改正する条例 戸多幼稚園と木崎幼稚園で実施している4歳・5歳児の混合学級を解消するため、平成22年度から2園を廃園し、三中学区の芳野幼稚園に統合することに伴い、条例を改正しました。

ぴちぴち那珂っし

ここから食事は

食育を支える柱

地産地消と食に関する理解と関心の増進

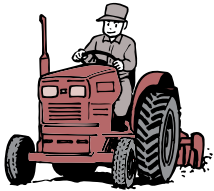
食に対する関心と理解を深めるための情報提供や、食に係わる関係者が連携した活動を推進します。

一 生産者と消費者による 地産地消の取り組み

生産者と消費者の食に関する共通理解と連携を図るとともに、地産地消の取り組みを活かし食に対する関心や理解を深めます。

◆ 具体的な取り組み 農林漁業の活性化と 食文化継承のための活動

私たちの食生活が変化するなか、伝統ある地域の食文化が受け継がれにくくなっています。次の世代への継承を図るため、地域の各種団体などと連携を図り、地場食材の学校給食への数量拡大など、地域内における生産・消費促進の取り組みを行います。



食育応援
キーワード

食づくり

安心づくり

暮らしづくり

【那珂市食育推進計画 7】

那珂市は四季を通じて豊かな自然環境を持ち合わせたまちです。地域の食文化は、長い年月を経て四季折々の様々な食材を活かし地域の伝統的な行事や作法と結びつけ、今日まで受け継がれてきました。那珂市の地産品や地域の特色を活かした、個性豊かな食材・郷土料理を通じて食文化の継承や地産地消の推進などに取り組みます。

① 地産地消の推進

生産者による安心・安全な地場食材を、地域や学校給食の食材として供給する地産地消の取り組みを推進するとともに、農業の活性化と食料自給率の向上などを目指します。

地産地消と地産地食

地域で生産された産物を、その地域で消費するという考え方により行われている取り組みで、各地域において、直売所を利用した新鮮な地域産物の販売、地域産物への理解を深めるための生産者と消費者の交流活動などの多様な取り組みが行われています。

おいしくて新鮮な農産物は、意外と身近なところでも作られたり、売られたりしているものです。地元の食材を意識して食べる地産地食を広めましょう。

② 地域食体験の機会提供

ポランティア活動や各種イベントなどを利用し、地元で取れた農産物を使用した健康料理の紹介や親子料理教室の開催、地場食材の周知など地域の食文化の普及を図ります。

③ 学校給食での食文化継承

地元の旬の食材を使った季節料理や郷土料理をはじめとした行事食などの献立を学校給食に取り入れ、小中学校における食文化への理解を深めます。



〔私たちができる大切なこと〕

私たち市民をはじめとする食育の関係者が、食育を応援するためのキーワードを基に、私たちができることをまとめ、那珂市の基本目標を達成するための問題解明や、内容を理解するうえでの重要な手がかりをまとめました。

農林漁業の活性化と食文化継承のための活動

農林漁業関係者は、地産品や地域の特色を活かした、個性豊かな食材・郷土料理を通じて食文化の継承や地産地消の推進などに取り組みます。「家庭・市民」「学校」「保育所・幼稚園」「地域」「農林漁業関係者」「食品関連業者及び食生活改善推進員」が連携し、地産地食を広める取り組みが重要です。

○家庭・市民

地元の旬の食材を学びます
地元の食材を使います
郷土料理などを学び伝えます
食のイベントへ積極的に参加します
家庭で料理をします
食べ残しを減らします

「私たちができること」
「一緒になってできること」

○学校

給食に行事食、郷土料理を取り入れます
地元の旬の食材を学びます

○保育所・幼稚園

行事食、郷土料理を味わう機会をつくります
地元の旬の食材を学びます

連携

食づくり
安心づくり
暮らしづくり

○地域

地域の食文化を伝えます
地元の食材を広めます
食への理解を深める情報を発信します

○食品関連業者・食生活改善推進員

安心安全な食材を提供します
地元産の食材を提供します
親子料理教室を開きます
郷土料理などを学び伝えます
食への理解を深める情報を発信します

○農林漁業関係者

地域の食文化を伝えます
地元の食材を広めます
安心安全な食材を提供します
食への理解を深める情報を発信します

食育応援キーワード

食づくり・・・環境と調和のとれた地域農業のための食づくり
安心づくり・・・多様な情報を伝える安心づくり
暮らしづくり・・・食文化継承のための暮らしづくり

食育に関する問い合わせ

○茨城県保健福祉部保健予防課 ☎301 - 3229

○総合保健福祉センター「ひだまり」市健康推進課 ☎270 - 8071

水鳥

10

特別企画展

幕末の那珂市域展

歴史民俗資料館

10月31日(土)～12月13日(日)

郷土の 幕末の志士

水戸藩主には武田信吉や徳川頼宣の時期もありましたが、水戸徳川家初代頼房が藩主となった慶長14年(1609)から数え今年が400年となります。その記念として県内では桜田門外の変の映画化なども進められ、「幕末」に人々の関心が集まっています。この時期は、内憂外患が迫って幕府政治が行き詰まり、そのため変革を求めて大きく動き出した時期でもありました。

このようなか、自らの熱い信念を持ち、時代のさがけとして奔走した人々がこの那珂市域にも存在したという事実を、展示をおして直に感じ取っていただきたいと思えます。期間は10月31日(土)から12月13日(日)までです。

1 徳川斉昭と那珂市域



徳川斉昭肖像(所蔵：幕末と明治の博物館)

(1) 9代藩主斉昭

9代藩主斉昭は「民は国の本なり」、「君は民の父母なり」をモットーとし、「愛民専一」の信念を持って理想を実現しようとした行動的な藩主でした。そこで藩政改革の具体策として、第一に海岸防備を含めての武士の土着、第二に土地所有の確認をする「検地」、第三に教育を重視して藩校「弘道館」の建設、第四に経費削減として江戸在住の藩士を水戸へ戻すことをあげました。

その中の「検地」では、「検地帳」と「絵図」が二部作成され、藩と村に保管されました。飯田の大和田家にはこのときの検地帳や寛永の検地帳(390年前)が残っており、鴻巣の畔野家には実際に検地を行っている貴重な絵図(天保期)が保存されています。

(2) 社寺改革

江戸時代にはキリスト教対策として檀家制度がとられたため、どこの家もいずれかの寺院の檀家となり、寺領とともに寺院は保護されました。そのため、中には不行跡な僧侶も現れ、幕府や藩からしばしば警告が発せられました。社寺改革にはこのような背景もありましたが、斉昭は幕末の海防策のために梵鐘の供出を命じました。向山常福寺などは、水戸家の菩提寺でしたが、そのために廃寺などの処分対象となりました。反対に、神社は崇敬され、安政4年(1857)には菅谷鹿島神社が創設されました。



菅谷鹿島神社

(3) 斉昭ゆかりの家々

農人形 斉昭の「愛民」を示すものに農民の座像「農人形」があります。斉昭は「朝な夕な飯くうことに忘れじな恵まぬ民に恵まるる身は」と詠んだように、朝夕ご飯を供えて感謝の念を捧げてから食したといわれています。実物は3センチメートルほどのブロンズ像ですが、藩内では方々で作られました。那珂三中には、奇贈された大きな木彫りの農人形が保存されています。



農人形(所蔵：那珂第三中学校)

訪ねた家々

斉昭は、藩内の様子を知るために水戸へ帰国すると方々を訪ねました。静神社や常福寺へも参詣し、その後、由緒ある家々を訪ねています。市内では菅谷横須賀家、額田南郷鈴木家、鴻巣宝幢院などを訪ね歌も詠んでいます。



鈴木家住宅（県指定文化財）

この里のさかえしられていもの子もあまたに出でて見ゆる楽しさ

玉椿いろもにほいも八十あまり
四年は花の初とそ見る（鈴木家）

ふる雨にはるはる来つつぬきあたふ
これをかたミの衣とはおもへ（宝幢院）

また、斉昭の子で最後の將軍慶喜が、亡き母登美宮を瑞龍墓所へ埋葬しての帰途、額田北郷寺門家へ宿泊しています。ところで、到着した慶喜は座敷へ通されても安座されない。心配した治平は、もしやと思いい床の間の掛物を替えた。慶喜はやつと安座された。父斉昭筆の掛物であった。父を背に安座はできないとの慶喜の心根に感嘆させられます。

寺門家には、その時の枕屏風が保存されています。

藤田幽谷・東湖父子顕彰碑

藤田東湖は幕府老中阿部正弘や薩摩藩の西郷隆盛、長州藩の吉田松陰、越前藩の橋本左内らの尊敬の的となり、弘道館記の解説文「弘道館記述義」や藩政改革を記した「常陸帯」、自分史である「回天詩史」などは多くの志士たちに大きな影響を与えました。東湖の父幽谷の祖父が水戸へ移るまで飯田中島に住まっていたことから、地元住民たちによって昭和12年に顕彰碑が建てられています。



藤田幽谷・東湖顕彰碑（中島共同墓地）

2 斉昭の雪冤運動

弘化元年（1844）、斉昭は厳しい寺院破却や弘道館の土手を高くしたことなど七力条の嫌疑で幕府から隠居させられました。その不当な処分を赦してもらおうと、本米崎村の福地理右衛門や戸村の阿久津藤左衛門、松山伴七、鹿島縫殿衛門など多くの領民が東木倉清水原に集結し、さらに江戸まで上って老中などに嘆願運動を起こしました。しかし、そ

の最後は悲惨で、阿久津藤左衛門は、

浮舟のとも綱とひて真帆かけて嵐の浪に身は沈むとも
の辞世を残して獄死しています。



阿久津藤左衛門墓碑（田崎共同墓地）

3 桜田門外の変

大老井伊直弼が勅許を受けずに日米通商条約を結んだことに抗議した斉昭・慶篤父子をはじめ反幕的行動を起こした藩士たちを罰した安政の大獄に危機感を抱いた水戸・薩摩両藩の武士や神官たち18人は、政治の改革を求めて脱藩し、桜田門外で井伊大老を襲撃しました。この中には静神社の神官齋藤監物や本米崎三島神社の神官海後嵯磯之介も入っています。齋藤は決行後まもなく死亡しますが、海後は明治時代まで生き延びました。この事件により、幕府は急速に弱体化し崩壊に進みました。



海後嵯磯之介『わが郷土』より

4 天狗・諸生の争乱

水戸藩内も、攘夷の実行を巡って対立しました。実行を主張する藤田小四郎ら天狗派とそれに反対する市川三左衛門ら諸生派。市域も二派に分かれ混迷に陥りました。小宅家には諸生派の肩章が残っています。本米崎から額田原は両派の戦場となり、上宮寺や向山常福寺・引接寺などが焼かれました。水戸藩は、この争乱で多くの人材を失い、「東湖がいたら対立は防げたのではないか」とその圧死が惜しまれました。



向山常福寺跡（額田南郷）

藤田東湖をめぐる人々

日時 11月28日(土)
10:00~11:30
場所 那珂総合公園 2階会議室
講師 歴史民俗資料館
館長 仲田昭一
学芸員 中嶋圭子
参加費 無料 定員 40人
国庫歴史民俗資料館 ☎297-0080

講演会のご案内

ふるさとづくり寄付

平成20年度「ふるさとづくり寄付」について報告します

平成20年度に受け入れた「ふるさとづくり寄付」については、表の事業を実施するための財源として充当させていただきました。

皆様のご善意に改めて感謝申し上げますとともに、いただいた寄付金につきましては、今後とも貴重な財源として有効活用させていただきます。

(単位：円)

寄付金受入事業区分	平成20年度寄付受入金額	平成20年度充当事業名	平成20年度事業充当額	平成21年度への繰越額
自然環境の保全に関する事業(1号)	15,000	白鳥保護事業	15,000	0
福祉施策の充実に関する事業(2号)	25,000	子育て支援センター事業	25,000	0
教育又は文化の振興に関する事業(3号)	14,165,000	家庭教育学級開設事業	165,000	13,000,000
		那珂第一中学校教育振興事業	1,000,000	
快適な生活環境の形成に関する事業(4号)	15,000	福祉バス運営事業	15,000	0
合計	14,220,000		1,220,000	13,000,000

平成21年度へ繰越した13,000,000円については、生涯学習基金に積み立てており、寄付者の意向により、うち10,000,000円分については当面利子運用することとし、その利子分を市立図書館の図書購入事業へ、また、うち3,000,000円分については平成21年度以降も引き続き那珂第一中学校関連事業へ、それぞれ充当させていただきます。

ふるさとづくり寄付は、次の5つの事業を実施する際の財源にさせていただきます

- ① 自然環境の保全に関する事業
- ② 福祉施策の充実に関する事業
- ③ 教育又は文化の振興に関する事業
- ④ 快適な生活環境の形成に関する事業
- ⑤ 協働のまちづくりに関する事業



市では、ふるさとを愛し、応援しようというかたの想いを実現するため、那珂市ふるさとづくり寄付要綱を定め、皆様からの寄付を募集しています。

平成21年度は、左記の5つの事業を実施する際の財源とさせていただきます。なお、ご寄付いただく際に、使道をお選びいただきます。

平成21年度

「ふるさとづくり寄付」を受け付けています

また、地方公共団体へ寄付を行った場合には、寄付額の5000円を超える分について一定限度まで、所得税と個人住民税が軽減されます。平成21年分の所得税および平成22年度分の個人住民税の軽減対象となる寄付は、本年12月までに行う寄付が対象です。

「ふるさとづくり寄付」受入状況

平成21年4月から平成21年8月までの間に、50,000円(2件)の『那珂市ふるさとづくり寄付』をいただきました。皆様のご善意に感謝申し上げます。

問い合わせ

寄付の申し込みについては...

財政課財政係

☎298-1111 内線522

税金の申告・控除については...

税務課市民税係

☎298-1111 内線165

ご注意ください

「ふるさと納税」をかたった詐欺行為には十分ご注意ください。寄付のお申し込みのないかたへ払込書を送付したり、請求を行うことはありません。

協働のまちづくり

前回、市民自治組織の組織体系についての基本的な考えをご紹介しましたが、今回は、「自治会」の考え方についてご紹介します。

■自治会の考え方

市民自治組織は、三層構成であり、そのひとつである単位自治組織を自治会と呼ぶこととしています。自治会は現在の行政区を基本として、そのまま移行することで検討を進めています。

現在の区活動の要となっている組合(班)については、地域住民にとって一番身近な地域コミュニティとして重要な役割を果たしていることから、自治会への移行後も当然必要になるものと考えております。

現在、区長の担っている役割は、区活動だけでなく、市政運営においても各種委員等を兼職するなど、複雑多岐にわたっております。区長など限られた一部の役員への負担を軽減するためにも、これから新たに組織される自治会では、多くの地域住民の参加により、民主的な運営が図れるよう組織体制を強化していく必要があります。

このコーナーでは、那珂市が推進しております「市民との協働のまちづくり」について、現在検討している内容を、市民のみなさまにご紹介していきます。

■地域の実情に合わせた組織体制

各自治会が活発に活動できるようにするため、一人でも多くの地域住民が参加できるように役員の配置にしたり、より多くの意見が反映できるように会議の形式を工夫するなど方法はいくつもあります。地域住民が一体となって、課題解決に取り組める組織体制を考えていくこととなります。

各自治会の規模、地域性などが違うため、市内すべての自治会が同じ体制でということではなく、その地域の実情に合った組織づくりが大切となります。

■市民自治組織への移行時期

移行時期については、短期、長期、段階的などいろいろ議論はありましたが、集中して作業を進めるためにも、平成22年度の一年間を移行準備期間とし、平成23年4月から全市一斉に市民自治組織へ移行するというスケジュールで検討を進めています。

市民活動団体を紹介します！

手話サークル「じゃがいも」

手話をとおしたふれあいを大切に

「じゃがいも」は現在、30人で活動している手話サークルです。平成4年に設立して以来これまで、継続的に例会を開いて手話を学んでいます。

毎週1回開催する例会は、その日のテーマに沿って、ときに冗談などを交えながら自由な雰囲気です。手話をとおして、ろう者が聴者がふれあいながら、日常の何気ない会話を手話で交わす、その肩の凝らない雰囲気魅せられて、長く学び続けているかたが多いそうです。「手話をみんなで楽しみたい」という一面はもちろん、「手話をもっと深く学びたい」という面も満たしてくれるのが同会の良いところとあって、真剣な表情で一つ一つの手動きを学びとろうという熱意を持った皆さんが活動を続けています。

例会のほか皆さんは、市内各地に出向き、手話を広げる活動にも熱心に取り組んでいます。幼稚園や小学校から依頼を受け、社会福祉協議会ボランティア市民活動センターのコーディネートのもと、子どもたちと一緒に手話を教えています。この活動がきっかけとなって、手話を知

り、そして関心を持つ子どもたちが育っていることはいうまでもありません。

そして今、今月31日に開催される「なかひまわりフェスティバル2009」に向けた練習に取り組んでいる皆さん。当日は、やさしい手話教室を開催したり、手話ソングを披露したりと、「多くのかたに手話を知ってもらえる絶好の機会」と胸を躍らせています。

「今後も楽しみながらの長い活動をしていけたらいいですね」と皆さんはこれからも、手話を学ぶことのみならず、手話でそれぞれの視野と世界を広げていきます。



一緒に手話を学びませんか。問い合わせは、那珂市社会福祉協議会ボランティア市民活動センター☎298-8881へ

問い合わせ 市民活動課自治推進係 ☎298-1111 内線484

市内にお住まいの
ご長寿のみなさん

100歳以上のご長寿 13人
 佐藤 チヨさん(中里・104歳)
 小田倉よつさん(飯田・104歳)
 水野 むめさん(中里・103歳)
 武藤 とみさん(額田北郷・102歳)
 渡邊 みつさん(戸・102歳)
 伊東 ときさん(中里・102歳)
 小泉 芳江さん(門部・102歳)
 住谷 ちよさん(菅谷・101歳)
 宇野 ミツさん(額田北郷・101歳)
 櫻井 スゝさん(菅谷・101歳)
 大武 すかさん(戸・101歳)ほか2人
 今年度中100歳に達成するご長寿
 赤津 猛男さん(鴻巣)
 清水 とりさん(後台)
 関 ふゆさん(額田東郷)
 坂本 ますさん(額田南郷)
 村上 あきさん(菅谷)ほか1人
 順不同・年齢は9月1日現在で掲載し
 ています。

100歳おめでとうございます!



赤津 猛男さん(鴻巣)

今年めでたく100歳を迎えた赤津さんは、健康の秘訣として、毎朝5時から一時間歩くことを続けています。赤津さんは、日常の自分の身の回りのことは自分でこなしており、食事については魚をよく食べ、献立の中では揚げ物が好きと話してくれました。また、水彩画や彫刻等趣味が豊富で、絵については完成するまでに一週間程かかるとのこと。作成した作品はまとめられ題名をつけて保存されています。100歳になった抱負は、これからも歩いて元気で長生きしようと語ってくださいました。

敬老

〽多年にわたり社会に尽くしてきた皆さんを敬愛し長寿を祝う〽

那珂市では6人のかたが100歳を迎え、9月8日に小宅市長がそれぞれのお宅や施設を訪問し、県知事からのほう状と記念品、那珂市から書の記念品等、ご長寿の祝福の言葉を添えて手渡しました。

イベント情報

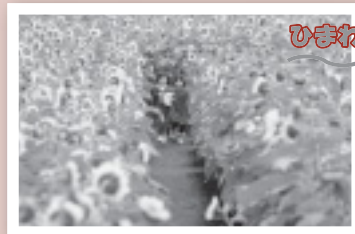
市制施行5周年記念

なかひまわりフェスティバル2009



晩秋に咲き誇る一面のひまわりを見に来ませんか? 皆様、お誘い合わせの上、ご来場ください。

- 日 時 10月31日(土)
午前10時~午後6時
※雨天決行
花火大会:午後5時30分から
※荒天時は花火大会のみ11月
1日(日)に順延
- 場 所 那珂総合公園
- イベント 各種団体発表、まついえつこミニコンサート、侍戦隊シンケンジャーショー、ヘリコプター遊覧など(変更になる場合あり)
- 問い合わせ 商工観光課観光物産係
☎298-1111 内線245



ひまわり迷路

各種団体発表



まついえつこ
ミニコンサート



写真/昨年の様子

中里地区・ナザレ園地域防災訓練



8月25日、中里地区・ナザレ園共同の地域防災訓練が、茨城県沖を震源とする震度6の地震が発生したことを想定し、実施されました。マイクロバスを災害救助車として派遣し、避難民（地域住民）を迎えに行き、起震車による震度7体験、火災の煙体験、消火器、AED（自動体外式除細動器）の使用法の講習、備蓄もみを精米して炊き出しを行う等、実践的な訓練が行われました。

平野自主防災会が防災訓練



平野自主防災会が9月13日、第1回目の防災訓練を実施しました。防災無線と広報車による放送を合図に平野コミュニティセンターに避難した皆さんは、被害状況を報告するなど大規模地震を想定した訓練に臨みました。また、煙体験や消火体験、はしこ車搭乗体験などで万一の災害への心構えを新たにしました。この防災訓練をおして地域としても災害に備える体制づくりがさらに進みました。

三世交代交流をはかろう〜夏祭り〜



8月22日、木崎地区において、第4回新宿夏祭りが開催されました。このお祭りは、新宿夏祭り実行委員会が三世交代交流を図ることを目的とした夏祭りです。子どもみこしが渡御し、町内を元氣よくみこしをかついでねり歩いた後は、子どもたちから大人まで、模擬店で買い物をしたり、ゲーム等をしてみんなで楽しみました。最後は花火をして、夏の一夜がより一層盛り上がりました。

ニンニク栽培を広げようと研修会を開催



市農政課は8月27日、総合センターらばーるでニンニク栽培研修会を開催しました。ニンニク栽培を広めようと開催した今回の研修会には、生産農家103人が出席し、生産農家の萩野谷栄さん（鹿島・写真）とアグリ平戸農場長の栢内忠孝さん（写真）が栽培事例を発表しました。講演後は多くの質問が寄せられ、お二人の高品質で安定した生産方法に高い関心が集まっていました。



親子で遊ぼう！

子育てフェスタ

那珂市地域子育て支援センター「つぼみ」が8月29日、親子で楽しく遊べる場所を提供し多くのかたに知っていたために、子育てフェスタ2009を開催しました。保育所、消防署、子育てサークルやつぼみ利用のお母さんがたの協力で盛り立てられた子育てフェスタ。紙芝居、模擬店、映画会、リズムの広場、フリーマーケットなど多くの催しに、訪れた皆さんは楽しい時間を過ごしました。



成果を救助に生かしていきます

市消防本部は8月20日、横浜市で開催された第38回全国消防救助技術大会に出場し、引揚救助、溺者搬送、ほふく救出の部で優秀な成績を収め、表彰されました。市消防本部はこの大会に至るまでの県大会、関東大会でも次のとおり健闘しました。これらの成果を日々の救助活動に生かしていきます。
県大会/障害突破 1位、引揚救助 2位、関東大会/引揚救助 5位、溺者搬送 5位



鹿島地区で三世代交流大会

8月9日、元気な地域づくりを目指して「第9回鹿島地区三世代区民ファミリীগolfウインド・ゴルフ大会」が瓜連中学校で開催されました。適度に風がある絶好の大会日和にみまわれ、4歳から78歳までの区民45人がグラウンド・ゴルフを満喫しました。昼食時には、おにぎりを片手にブレイ談義に花を咲かせ、また表彰式では全員に素敵な賞品が贈られるなど、みんなが楽しめる大会になりました。



那珂ファイターズポ少が健闘

第29回茨城県ちびっ子野球選手権大会が8月22日、23日、25日に那珂総合公園で開催されました。那珂市からは那珂ファイターズスポーツ少年団が出場し、1回戦で岩瀬東を12対3で引き離すと、続く2回戦でもみずき野シティボーイズ(守谷市)に8対7と見事勝利を収めました。3回戦では下妻リトルジャイアンツに3対5と惜敗するも、地元開催の大会でファイターズ旋風を巻き起こしました。

大切な森林を守る その一歩を



いばらき森林づくりサポーターセンター主催の「常陽ふるさとの森づくり記念式典」が9月5日、田崎地内で行われました。那珂市からは小宅市長が式典に参加し、森づくりの成功を願う記念植樹を行いました。この活動は、いばらき協働の森パートナーズ協定に基づき実施されるもので、市内では福田地内の「印刷の森づくり」に続き2例目。森林づくりの輪がさらに広がっています。

華やかに、にぎやかに、厳かに



恒例の戸崎夏祭りが8月23日、実行委員会を主体に地区をあげて行われました。今年は2年に1度の鎮守鹿嶋神社の大助祭がメインの年で、戸崎コミュニティセンターから境内までの約2kmを、13本（13組合分）の七つぼんぼりを先頭に子ども太鼓が鳴り響く山車を区民が引いて回りました。多彩な模擬店も出て普段は静かな境内は大にぎわい。厳かな火切り神事をもって無事終わりました。

瓜連中学校地区学校支援地域本部事業



瓜連中学校区（瓜連小・瓜連中の学区）では、学校支援地域本部事業が本格始動しました。この事業は、地域の皆様が学校支援ボランティアとして活動しやすい体制をつくり、子どもたちの教育のために、学校の教育活動や環境整備などを支援するボランティア活動です。9月7日、森林ボランティアの皆さんが瓜連小の校庭で木の伐採と除草作業の環境整備を行ってくださいました。

認知症を理解し、みんなで支えよう



認知症サポーター研修会が9月16日に総合センターらぼーるで開催されました。講師に認知症介護アドバイザーの高橋佳子先生を迎え、認知症は誰でもなる可能性のある病気とした上で、事例を交えながら分かり易く説明されました。認知症を知り、理解を深めた皆さんには認知症サポーターの目印「オレンジリング」が渡され、認知症のかたや家族を温かく見守る応援者として地域に安心を広めています。

ご協力ありがとうございます 善意銀行へ

8月15日～9月14日(敬称略)

新宿夏祭り実行委員会 10,000円
 那珂明るい社会づくりの会 30,000円
 茨城県牛乳普及協会 17,300円
 切手・テレカボランティア泊 10,000円
 野木利三郎 10,000円
 善意銀行の寄付は、那珂市社会福祉協議会でお受けしています。
 ☎298-8881



茨城県牛乳普及協会
 会長 大槻 和夫さん



木崎地区新宿夏祭り実行委員会
 会長 根本 浩一さんと
 つばさ子ども会の子どもたち



那珂明るい社会づくりの会
 会長の齋藤通さんと事務局長の鈴木盛夫さん

＊ 国保三二情報 ＊

那珂市国保の加入者数 15,833人
 (平成21年8月末現在・

前月比20人減少)

那珂市国保が医療費の一部として
 支払った金額 2億7,503万円

(平成21年8月・

前月比1,286万円増加)

皆さんの日頃の健康づくり、病気予防の心がけが医療費の増加、ひいては国保税の増額を抑えることにつながります。ご協力をお願いします。

＊ 今月の納税 ＊

市県民税(普通徴収) 3期

国民健康保険税(普通徴収) 4期

後期高齢者医療保険料(普通徴収)

4期

介護保険料(普通徴収) 4期

納期限：11月2日

市税の納付は口座振替で

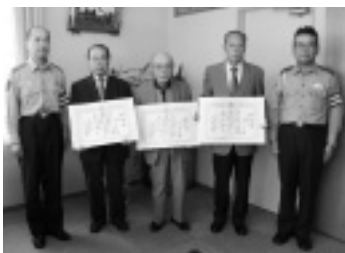
市税の納付には、便利で確実な口座振替制度がありますので、どうぞご利用ください。

詳細については、下記までお問い合わせください。

問い合わせ / 市収納課収納係

☎298-1111 内線172・173

交通安全のボランティア
 功労者として、
 那珂警察署長から感謝状



児童生徒の交通安全のため、多年にわたりボランティアで立哨活動を行い、地域安全活動および交通防止活動に貢献されたとして、杉山義夫さん(菅谷)、磯邊豊さん(同)、介川三郎さん(同)に9月15日、那珂警察署長から感謝状が贈呈されました。

＊ 人の動き ＊

那珂市の人口(9月1日現在)

()内は前月比

男 27,709人 (+1)

女 28,520人 (-11)

計 56,229人 (-10)

世帯数 20,639世帯 (+3)

出生 30人 (8月1日～31日)

死亡 44人

図書館カレンダー

10月

October

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

休館日

市役所の電話番号
☎298 - 1111 (代表)

ホームページ URL
http://www.city.naka.lg.jp

メールアドレス
kikaku@city.naka.lg.jp

おしらせ版
市では、「広報なか」のほかに、「おしらせ版」(月3回(ただし、5月、8月、1月は月2回))を発行しています。このコーナーではその一部を掲載していますが、「おしらせ版」も併せてご覧ください。



11月の休日当番医

- 1日 諸岡医院 (瓜連) ☎296 - 1123
- 3日 小宅内科医院 (菅谷) ☎298 - 0050
- 8日 那珂クリニック (中台) ☎295 - 9800
- 15日 ののがき脳神経外科クリニック(中台) ☎352 - 0555
- 22日 かぼちゃクリニック (横堀) ☎352 - 1107
- 23日 小野瀬医院 (後台) ☎295 - 2221
- 29日 那珂中央病院 (飯田) ☎298 - 7811

診療時間 / 9 : 00 ~ 11 : 30
往診はしません。
保険証は必ずお持ちください。
診療時間外は、茨城県救急医療情報コントロールセンター(県メディカルセンター内)へお問い合わせください。 ☎241 - 4199

法律相談

日時 / 11月10日(火) 13 : 00 ~ 17 : 00
11月24日(火) 13 : 00 ~ 16 : 00

場所 / 市役所(本庁) 1階 相談室
相談員 / 弁護士
申込方法 / 事前に次まで予約してください。

申し込み・問い合わせ /
市秘書課市民相談室
☎298 - 1111 内線117

心配ごと相談

日時 / 11月4日(水)、11日(水)
18日(水)、25日(水)
いずれも9 : 00 ~ 15 : 00

場所・問い合わせ /
那珂市社会福祉協議会(市総合保健福祉センター「ひだまり」内)
☎298 - 8881

よい行いを実践している 青少年をさがしています

青少年育成那珂市民会議では、「よい行いをたたえる運動」の一環として、青少年の善意や親切心を育み、広く社会や市民に広めることを目的に、「よい行いをたたえる運動実施要綱運用方針」に基づき、毎年、善行のあった青少年を表彰しています。活動にあたり、当会議では、できるだけ多くの青少年に善行賞の趣旨を知っていただき、また、社会活動の励みとしていただくため、よい行いを実践している青少年をさがしています。地域サイドから、市民サイドから、幅広いご推薦をお願いいたします。

青少年の定義

小学校就学の始期から18歳に達するまでのかた

善行の基準

- ・大変困っている人を助けたり、人の生命や財産を危険から守ったりした

もの

- ・積極的継続的に奉仕活動を行い、地域の人たちの感謝的となっているもの
- ・小さな善行でも絶えず繰り返し、地域の人たちの感謝的となっているもの
- ・公共物を常に大切にし、多くの人たちの模範となっているもの
- ・動植物を常に愛し、多くの人たちの模範となっているもの
- ・その他、上記に準ずるもので善行青少年としてたたえることが適当なものの報告期限 平成22年1月22日(金)

推薦の要領

電話またはFAXで、善行のあった青少年の氏名、善行の内容、推薦者氏名、電話番号を次までご連絡ください。
報告・問い合わせ /
市生涯学習課青少年係(瓜連支所)
青少年育成那珂市民会議事務局
☎298 - 1111 内線8283
FAX296 - 3177

寄贈、 ありがとうございます



彫刻家の小宅淑子さん(菅谷)からテラコッタ「慈しみ」、「愁」の2作品が市に寄贈されました。「慈しみ(写真左)」は市役所に、「愁(写真右)」は市立図書館に展示されます。寄贈ありがとうございました。



ひまわりが咲きほころ常陸鴻巣駅ふれあい駅舎



ヘルスメイトさんが作る健康料理⑤

ポテトのお好み焼き

材料（4人分）

じゃがいも.....	2個	} A
薄力粉.....	大さじ4	
さつまあげ.....	2枚	
ちりめんじゃこ.....	大さじ4	
ねぎ.....	1/3本	
ピーマン.....	2個	
人参.....	5cm程度	
チーズ細切り.....	40g	
スキムミルク.....	大さじ4	
ごま油.....	適量	
トマトケチャップ.....	適量	

作り方

じゃがいもは皮をむいてすりおろし、小麦粉を加え混ぜる。

さつまあげは薄切りにし、ねぎ・ピーマン・人参は千切りにしてAの具とスキムミルクを加え混ぜる。

フライパンにごま油をひいて を丸く流して両面を焼く。

お好みでトマトケチャップをつけてお召し上がりください。



今月のヘルスメイトさん



那珂市食生活改善推進員
連絡協議会

加藤智恵子さん

額田北郷（成人食部会）

幼児の4回食の1回としてもよいと思います。簡単にできますので、皆さんもぜひお試しください。

1歳6か月児・3歳児健康診査を実施しています

1歳6か月児健康診査と3歳児健康診査は、それぞれの年齢に達したお子さんを対象に総合保健福祉センター「ひだまり」で実施している健康診査です。



この健康診査では、医師および歯科医師による診察が受けられる上、発育、生活リズム、歯に関すること、ことば、食生活と栄養など、子どもの成長にかかわる疑問にお答えしています。対象者には個別に通知しますので、ぜひ「ひだまり」までお越しください。

健康診査を受けましょう

1歳6か月児健康診査と3歳児健康診査では、身体計測（身長、体重、頭囲（1歳6か月のみ）、問診、歯科診察、内科診察、歯科相談、栄養相談等を行っています。

あそびを紹介します！

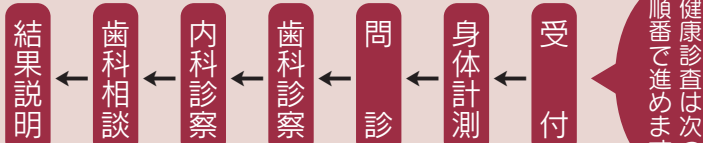
あそびのコーナー

あそびのコーナーで同世代の子ども同士、あそびをとおした交流ができます。

那珂市地域子育て支援センターの保育士が子どもたちにあそびを紹介します。



1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査



3歳児健康診査は視力検査と尿検査も実施します

健康診査は次の順番に進めます

内容

【対象者】

1歳6か月児健康診査

1歳半（1歳7か月～2歳未満）

3歳児健康診査

3歳児（3歳3か月～4歳未満）

【費用】

無料

【スタッフ】

医師、歯科医師、保健師、管理栄養士、心理専門員、看護師、歯科衛生士、保育士等

【問い合わせ】

健康推進課（総合保健福祉センター「ひだまり」内）

☎270-8071



【俳句】あせび句会

輪廻転生真夜中の油虫
夏本番豪雨の被害夥し
句座和む友丹精の大西瓜
蝶ひとつ迷ふ広田の風の波
可能性秘めて涼しき幼の眼
認知症の言葉に馴染み走馬燈
履きなれぬ赤い鼻緒の盆踊り
手囲ひに点す燭の灯夏座敷
政権の交代秋の雲疾し
声かけし他人の空似文字摺草
山峡にこだまとなりて威し銃
別人と見紛ふわが娘サングラス
骨折の指で祈りぬ孟蘭盆会

桜井筑蛙
高野祝子
宇佐美和子
大森満
飯島京子
藤岡みち子
筒井かよ子
浅野とし子
草野ゆたか
會澤ちい子
海後浦
益子春子
雨宮文枝

【短歌】白鳥短歌会

薄衣の遺品のブラウス懐かしくカルチャー教室に母を伴つ
朝光に白鳥あまた浮かぶよに沖つ白波高窓に見ゆ
ぶつぶつと言葉の棘を吐きながら一杯飲み屋に蛇の目が集つ
われの寝様を真似るがごとく昼寝する猫よお前もやはり老いしか

中井川胤文

自動ドアをすつと入り来る乙女子のすらりと高き背丈のヒール
「これからだ」の保険加入の条件に心に関するものはあらざり

大森満

戸籍のまど

8月15日～9月14日届出

(敬称略)

おめでた

住所 出生児氏名 届出人
菅谷 菅谷 菅谷 菅谷 菅谷 菅谷 菅谷 菅谷 菅谷 菅谷
戸崎 瀬戸口 蒼 聡
菅谷 望々 竜二
杉 吉野 和紗 淳一
菅谷 海野 晴 俊治 猛 岳央
南酒出 松家 みさ 岳央
戸崎 川崎 よつば 恒太郎
後台 山口 蒼介 仁志
竹ノ内 笹島 清太 孝幸
菅谷 本橋 昊大 修二
菅谷 佐久間 優太 唯史
菅谷 磯崎 大我 仁康
菅谷 中村 心春 知彦
菅谷 細貝 美月 暢彦
住所 出生児氏名 届出人

額田南郷 飯村 遙音 潤也
瓜連 小園 まどか 信博
堤 三野 詩恩 浩嗣
竹ノ内 会沢 龍人 卓也
菅谷 渡辺 萌花 康祐
菅谷 野口 夢空 剛
菅谷 根本 海璃 久男
菅谷 寺門 那由多 薫
豊喰 上金 愛依 英二
杉 小倉 来里愛 洋明
瓜連 須賀川 真生 真一
竹ノ内 中崎 翔太 政勝
後台 仲沢 香穂 周一
杉 新谷 琉葵 幸生
菅谷 井坂 莉子 拓弥
菅谷 根本 脩矢 浩一
中里 池崎 恵多 清美

鴻巣 澤幡 一範 49歳
古徳 井坂 四郎 77歳
南酒出 高瀬 満男 66歳
豊喰 白井 保男 65歳
戸崎 池崎 金男 88歳
門部 阿部 克己 76歳
門部 小堆 照子 59歳
向山 大森 博 89歳
杉 大森 ふち 79歳
門部 仲田 大森 89歳
田崎 鹿島 藤田 94歳
杉 藤田 藤田 94歳
菅谷 飯塚 猛 84歳
後台 飯塚 猛 84歳
後台 平野 正雄 86歳
平野 矢崎 健 77歳
瓜連 寺門 すけの 99歳
向山 小澤 蘭子 73歳
戸崎 黒澤 良一郎 87歳
額田北郷 鈴木 清枝 74歳
菅谷 永井 康二 71歳
本米崎 武藤 江系子 86歳

横堀 生田目 うめを 86歳
額田北郷 岩佐 慶 97歳
福田 笹島 昇 85歳
菅谷 川野 きを 81歳
本米崎 山田 こう 86歳
菅谷 鈴木 庄次郎 82歳
中台 根本 昇 92歳
西木倉 植田 ちよ 86歳
鴻巣 山田 勉 62歳
下大賀 寺門 一徳 65歳
額田南郷 関 すす 74歳
向山 小田倉 とめ 86歳
後台 中村 勲 67歳
瓜連 野村 勝夫 82歳

このコーナーは、市民の皆様から届出があったもののうち、掲載を希望されたかたのみ掲載しています。



黒澤 正悟さん(22歳) 戸崎

十
わ
や
か
さ
ん
57

大工として一般住宅やアパートなどの建築現場で働いています。大工を志したのは、同じ仕事に就いていた父親の姿を身近で見えていたからです。実際に大工になってみて、勉強することの多さに大変な面もありますが、難しいからこそそのやりがいも感じています。父親や周りのかたに教わりながら仕事を始めたところから年月が過ぎ、今は自分のペースで仕事を進められるようになりました。建物を一から作り上げる

さらに技術に磨きをかけていきたい

楽しさを感じながら、毎日充実した日々を過ごしています。最近では、まとまった休みを取ることが難しいですが、時間ができると友達とバスケットボールやサーフィン、釣りなどをして楽しんでいきます。これからは仕事に役立つ資格の取得を目指しながら、さらに技術に磨きをかけていきたいです。そして頼られる大工になりたいです。

HAPPY BIRTHDAY!!



元気でたくましい男の子になってね!!



やまと 井上大和くん 10/28 生まれ
父・康弘さん 母・里沙さん(後台)

成長が早すぎです。ゆっくり確実でいいんだぞ!



かのあ 宮川柗愛ちゃん 10/3 生まれ
父・隆博さん 母・光代さん(菅谷)

は
じ
め
て
の
た
ん
じ
ょ
う
び

ー「家族からのメッセージ」ー



表紙の裏側

中里地区・ナザレ園地域防災訓練、平野自主防災会防災訓練

いつ起こるか分からない地震、台風、洪水などの災害。その災害に対処するためには、日ごろからの備えが大切です。8月25日には中里地区・ナザレ園地域防災訓練(写真:左端2点)が、9月13日には

平野自主防災会による防災訓練(写真:右3点)が行われました。どちらも大地震を想定した実践的な訓練が行われ、参加したかたがたは、真剣な表情で対処方法を学びました。(詳細は11ページ参照)



中里地区・ナザレ園地域防災訓練 起震車による震度7体験